

## 平成 19 年度

# 「日本における人口動態 ー外国人を含む人口動態統計ー」の概況

### 人口動態統計特殊報告

目次	
1 はじめに	1
2 結果の概要	3
(1) 出生	3
(2) 死亡	6
(3) 乳児死亡	8
(4) 死産	9
(5) 婚姻	10
(6) 離婚	11
3 統計表	
第1表 人口動態総覧(実数), 年次別 ー昭和 30～平成 18 年ー	12
第2表 人口動態総覧(率), 年次別 ー昭和 30～平成 18 年ー	14
第3表 人口動態総覧, 都道府県(16大都市再掲)別 ー平成 18 年ー	15
第4表 死亡数及び死亡率, 年次・主要死因別 ー昭和 30～平成 18 年ー	16
4 用語の解説	17

### 厚生労働省大臣官房統計情報部 人口動態・保健統計課

担当 : 死亡・死産 計析第一係 内線 7470  
出生・婚姻・離婚 計析第二係 内線 7472  
電話 : 03-5253-1111 (代表)  
03-3595-2812 (ダイヤルイン)

この資料は、厚生労働省ホームページに掲載しています。

「統計調査結果」→「最近公表の統計資料」→「平成 19 年度 日本における人口動態 ー外国人を含む人口動態統計ーの概況」

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/tokusyu/gaikoku07/index.html>

## 利用上の注意

### (1) 表章記号の規約

- 計数のない場合
- ・ 統計項目のありえない場合
- 0.0 比率が微小(0.05未満)の場合

(2) 掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

## 1 はじめに

本報告は、日本において発生したすべての人口動態事象について取りまとめたもので、平成 14（2002）年度に続いて今回で 2 回目である。

現在公表されている我が国の人口動態統計は、日本国籍を有する者について日本国内で発生した人口動態事象を主に集計しており、日本国籍を有しない者（外国人）の日本で発生した事象、及び日本国籍を有していても海外で発生した事象については、詳細な集計をしていない。

本特殊報告は、日本における外国人の事象を、従来からの日本における日本人の人口動態統計に合わせて集計したものである。

我が国の人口動態調査は、明治 32 年に近代的な統計調査として確立され、以来 100 年余にわたって我が国の主要統計の一つとして整備が図られてきた。人口動態調査は、多くの国と同様、人口動態事象の登録、すなわち日本では戸籍法などの規定による各種届出に基づいて作成されている。外国人についても、戸籍法で届出が義務づけられており、人口動態調査の対象となっているが、国内の外国人の割合が小さいこと、事象発生の把握の完全性が低いと考えられることから、人口動態統計報告書では、日本において発生した、日本の戸籍を有する者を中心に集計している。

一方、特に 1990 年代から国内に在住する外国人が顕著に増加しており、総人口に占める割合も現在では 1 % を超えている。また、国連の「人口動態統計に関する原則と勧告」によると、原則として、当該国内で発生した事象はすべて集計対象とすることとされており、国際的には国土全体の発生数を取っているところが多い。さらに、外国人の人口動態事象の発生状況は日本人のそれとやや異なっていること等により、外国人を含めた、日本全体での人口動態統計を取りまとめることとした。

なお、人口動態調査は、前述したように戸籍法などによる届出に基づいており、日本における外国人についても届出義務が課せられているが、届出の程度は不明であり、実態と届出件数との間にかい離があると考えられる。

参考は、本特殊報告及び人口動態統計で報告書の集計客体の範囲についてまとめている。外国における日本人の集計については、届出義務が課せられているが、届出の程度は不明である。また、届出の到着が遅れるため、前年以前の発生として処理される場合も多い。

【参考】 集計客体(平成18年客体数)

	日本における日本人	日本における外国人	外国における日本人
出生 <sup>1)</sup> 客体数(人)	父母ともに日本人 父母の一方が日本人 (子が日本人) 1,092,674	父母ともに外国人 (子が外国人) 12,188	父母ともに日本人 父母の一方が日本人 14,745
死亡 客体数(人)	日本人 1,084,450	外国人 5,969	日本人 1,501
死産 <sup>2)</sup> 客体数(胎)	父母ともに日本人 父母の一方が日本人 30,911	父母ともに外国人 640	
婚姻 客体数(組)	夫妻ともに日本人 夫妻の一方が日本人 730,971	夫妻ともに外国人 4,161	夫妻ともに日本人 夫妻の一方が日本人 12,786
離婚 客体数(組)	夫妻ともに日本人 夫妻の一方が日本人 257,475	夫妻ともに外国人 1,303	夫妻ともに日本人 夫妻の一方が日本人 1,677

注： 1) 出生は、昭和60年の国籍法の改正により上記のとおりとなった。  
昭和59年以前は、母が日本人で父が外国人の場合は外国人扱いであった。  
2) 平成6年以前の死産は、母の国籍による。

: 本特殊報告
  : 人口動態統計報告書  
 (日本における外国人、外国における日本人については別掲)

## 2 結果の概要

### (1) 出生

年次推移をみると、出生数は、「第2次ベビーブーム」期の昭和48年の211万人をピークに減少し、平成18年には110万人と33年間で約100万人減少している。

出生率は、「第2次ベビーブーム」期の昭和48年の19.4以降下降傾向であったが、平成18年には8.6と前年を上回った。(図1、表1)

図1 出生数及び出生率の年次推移 -昭和30~平成18年-

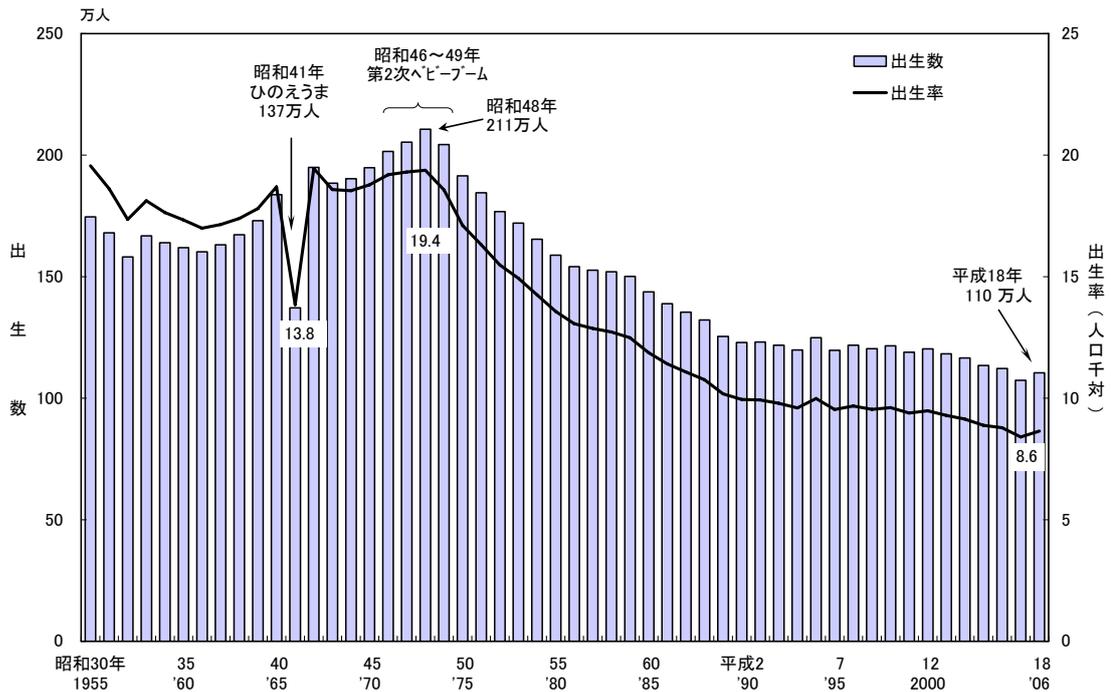
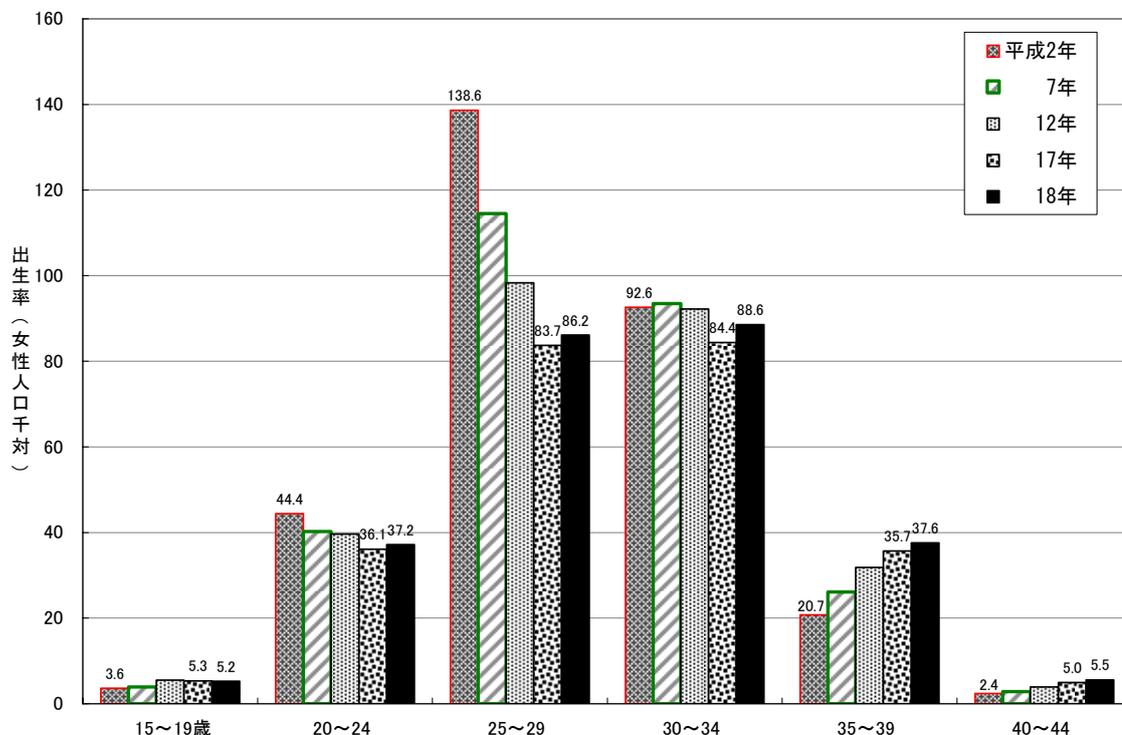


表1 性別にみた出生数及び出生率の年次推移 -昭和30~平成18年-

年次		出生数(人)			出生率 (人口千対)
		総数	男	女	
1955	昭和30年	1 746 299	897 797	848 502	19.6
60	35	1 619 175	831 572	787 603	17.3
65	40	1 837 476	942 493	894 983	18.7
70	45	1 947 944	1 007 462	940 482	18.8
75	50	1 914 707	985 995	928 712	17.1
80	55	1 588 632	817 410	771 222	13.6
85	60	1 437 375	738 257	699 118	11.9
90	平成 2	1 229 044	630 863	598 181	9.9
95	7	1 197 427	613 907	583 520	9.5
2000	12	1 202 761	618 374	584 387	9.5
01	13	1 182 499	607 135	575 364	9.3
02	14	1 165 466	598 744	566 722	9.1
03	15	1 134 767	582 568	552 199	8.9
04	16	1 122 344	575 533	546 811	8.8
05	17	1 073 915	550 879	523 036	8.4
06	18	1 104 862	566 692	538 170	8.6

母の年齢階級別に出生率の推移をみると、20代で低下がみられ、「35～39歳」及び「40～44歳」は、上昇している。平成18年は、「15～19歳」以外の年齢階級で前年を上回った。(図2)

図2 母の年齢階級別出生率の年次比較 -平成2、7、12、17、18年-



注:「15～19歳」に用いた出生数は、14歳以下を含む。

出生数の推移を嫡出子・嫡出でない子別にみると、減少傾向にある嫡出子に対し、嫡出でない子については増加傾向にある(表2)。

表2 嫡出子・嫡出でない子別にみた出生数及び構成割合の年次推移 -平成4～18年-

年次	出生数(人)			構成割合(%)		
	総数	嫡出子	嫡出でない子	総数	嫡出子	嫡出でない子
1992 平成4年	1 218 265	1 203 688	14 577	100.0	98.8	1.2
93 5	1 197 900	1 183 161	14 739	100.0	98.8	1.2
94 6	1 248 850	1 232 728	16 122	100.0	98.7	1.3
95 7	1 197 427	1 181 152	16 275	100.0	98.6	1.4
96 8	1 217 925	1 200 572	17 353	100.0	98.6	1.4
97 9	1 203 888	1 184 958	18 930	100.0	98.4	1.6
98 10	1 215 754	1 196 198	19 556	100.0	98.4	1.6
99 11	1 189 774	1 169 014	20 760	100.0	98.3	1.7
2000 12	1 202 761	1 180 950	21 811	100.0	98.2	1.8
01 13	1 182 499	1 159 437	23 062	100.0	98.0	2.0
02 14	1 165 466	1 141 055	24 411	100.0	97.9	2.1
03 15	1 134 767	1 110 364	24 403	100.0	97.8	2.2
04 16	1 122 344	1 097 480	24 864	100.0	97.8	2.2
05 17	1 073 915	1 049 688	24 227	100.0	97.7	2.3
06 18	1 104 862	1 079 043	25 819	100.0	97.7	2.3

父母の国籍の組合せを母の国籍別にみると、フィリピン及びタイは父日本人の割合が特に多い（表3）。

**表3 父母の国籍別にみた出生数及び構成割合** ー平成18年ー

母の国籍	総数	父の国籍											嫡出でない子
		日本	外国										
			総数	韓国・朝鮮	中国	フィリピン	タイ	米国	英国	ブラジル	ペルー	その他の外国	
出生数(人)													
総数	1 104 862	1 060 226	18 817	4 293	3 481	475	110	1 957	447	2 385	622	5 047	25 819
日本	1 078 634	1 046 186	9 423	2 680	949	145	75	1 635	362	334	141	3 102	23 025
外国	26 228	14 040	9 394	1 613	2 532	330	35	322	85	2 051	481	1 945	2 794
韓国・朝鮮	4 385	2 593	1 605	1 527	17	-	-	15	2	4	2	38	187
中国	6 805	3 925	2 612	40	2 505	4	1	9	8	9	1	35	268
フィリピン	6 250	4 998	495	20	3	320	-	27	2	69	11	43	757
タイ	652	512	60	2	1	-	31	3	2	11	1	9	80
米国	403	130	256	4	1	1	-	219	7	-	-	24	17
英国	112	51	57	-	-	-	-	3	45	-	-	9	4
ブラジル	3 210	256	1 954	-	-	1	1	9	-	1 877	35	31	1 000
ペルー	830	99	481	-	-	2	-	4	-	49	398	28	250
その他の外国	3 581	1 476	1 874	20	5	2	2	33	19	32	33	1 728	231
母の国籍別にみた父の国籍の構成割合(%)													
総数	100.0	96.0	1.7	0.4	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.1	0.5	2.3
日本	100.0	97.0	0.9	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.3	2.1
外国	100.0	53.5	35.8	6.1	9.7	1.3	0.1	1.2	0.3	7.8	1.8	7.4	10.7
韓国・朝鮮	100.0	59.1	36.6	34.8	0.4	-	-	0.3	0.0	0.1	0.0	0.9	4.3
中国	100.0	57.7	38.4	0.6	36.8	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.5	3.9
フィリピン	100.0	80.0	7.9	0.3	0.0	5.1	-	0.4	0.0	1.1	0.2	0.7	12.1
タイ	100.0	78.5	9.2	0.3	0.2	-	4.8	0.5	0.3	1.7	0.2	1.4	12.3
米国	100.0	32.3	63.5	1.0	0.2	0.2	-	54.3	1.7	-	-	6.0	4.2
英国	100.0	45.5	50.9	-	-	-	-	2.7	40.2	-	-	8.0	3.6
ブラジル	100.0	8.0	60.9	-	-	0.0	0.0	0.3	-	58.5	1.1	1.0	31.2
ペルー	100.0	11.9	58.0	-	-	0.2	-	0.5	-	5.9	48.0	3.4	30.1
その他の外国	100.0	41.2	52.3	0.6	0.1	0.1	0.1	0.9	0.5	0.9	0.9	48.3	6.5

平成18年の出生数110万人のうち、日本における日本人の出生数は109万人であり、全出生数の98.9%を占めている。また、日本における日本人の出生数のうち、母が日本人の出生数は108万人で、日本における日本人の出生数の98.7%を占めている。（表4）

**表4 父母の国籍(日本・外国)別にみた出生数及び構成割合**

ー平成18年ー

母の国籍	総数	父の国籍		嫡出でない子
		日本	外国	
総数	1 104 862 人	1 060 226 人	18 817 人	25 819 人
	100%	96.0%	1.7%	2.3%
		(97.0%)		
日本	1 078 634 人	1 046 186 人	9 423 人	23 025 人
	97.6%	94.7%	0.9%	2.1%
	(98.7%)	(95.7%)	(0.9%)	(2.2%)
外国	26 228 人	14 040 人	9 394 人	2 794 人
	2.4%	1.3%	0.9%	0.3%
		(1.3%)		

注：1) 日本における日本人の出生数 1,092,674人（1046186の部分）  
 2) ( ) 内は、日本における日本人の出生数に対する構成割合

## (2) 死 亡

年次推移をみると、死亡数は、昭和 50 年代半ばまで 70 万人前後で推移し、死亡率は、昭和 32 年から徐々に低下を続け、昭和 54 年、57 年には 6.0 と最低を記録した。その後は、人口の高齢化を反映して、それぞれ増加、上昇傾向にある。(図 3、表 5)

図3 死亡数及び死亡率の年次推移 -昭和30~平成18年-

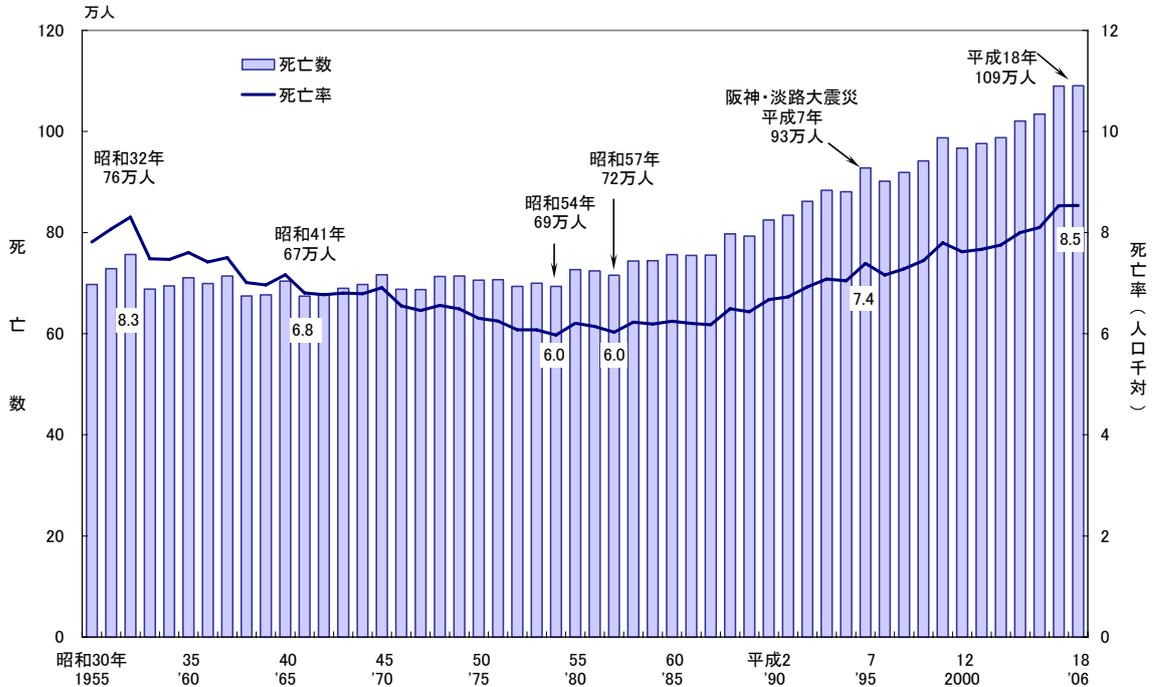
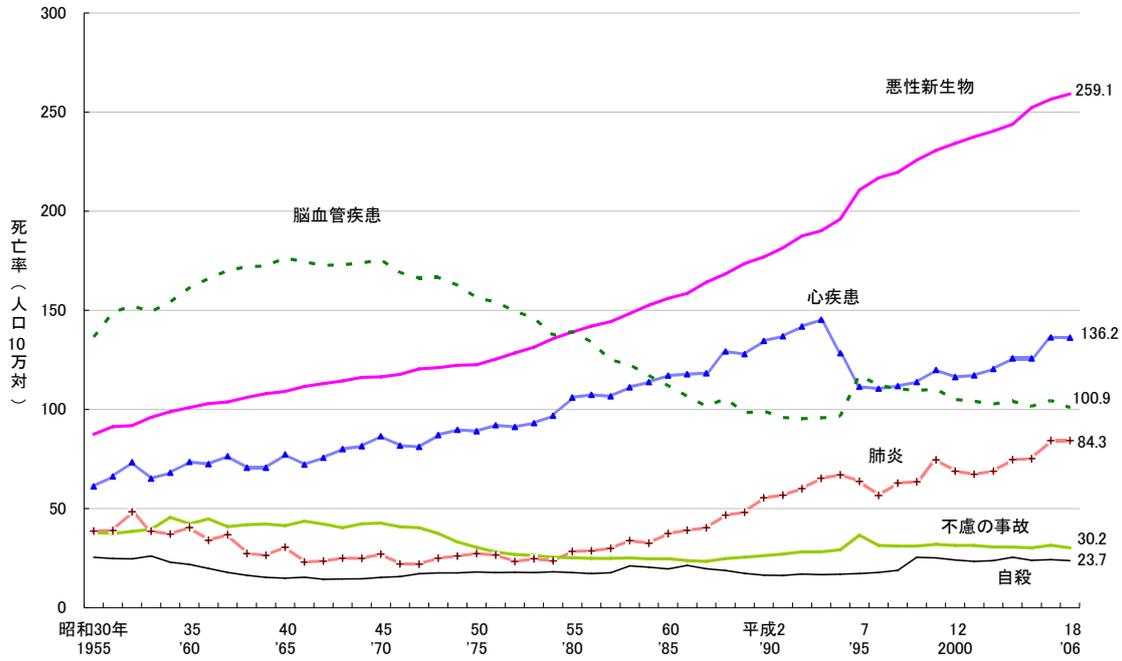


表5 性別にみた死亡数及び死亡率の年次推移 -昭和30~平成18年-

年次	死亡数(人)			死亡率 (人口千対)
	総数	男	女	
1955 昭和30年	697 398	367 936	329 462	7.8
60 35	710 737	380 535	330 202	7.6
65 40	704 100	381 359	322 741	7.2
70 45	716 643	390 570	326 073	6.9
75 50	705 874	380 355	325 519	6.3
80 55	726 632	393 330	333 302	6.2
85 60	756 440	410 515	345 925	6.2
90 平成 2	824 866	446 679	378 187	6.7
95 7	927 709	504 803	422 906	7.4
2000 12	967 195	529 314	437 881	7.6
01 13	976 008	532 305	443 703	7.7
02 14	988 086	538 815	449 271	7.8
03 15	1 020 723	555 241	465 482	8.0
04 16	1 034 353	560 565	473 788	8.1
05 17	1 089 843	588 533	501 310	8.5
06 18	1 090 419	584 901	505 518	8.5

主要死因別に死亡率をみると、昭和 30 年代は、脳血管疾患、悪性新生物、心疾患の順であったが、脳血管疾患は減少し、平成 9 年以降、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の順となっている（図 4）。

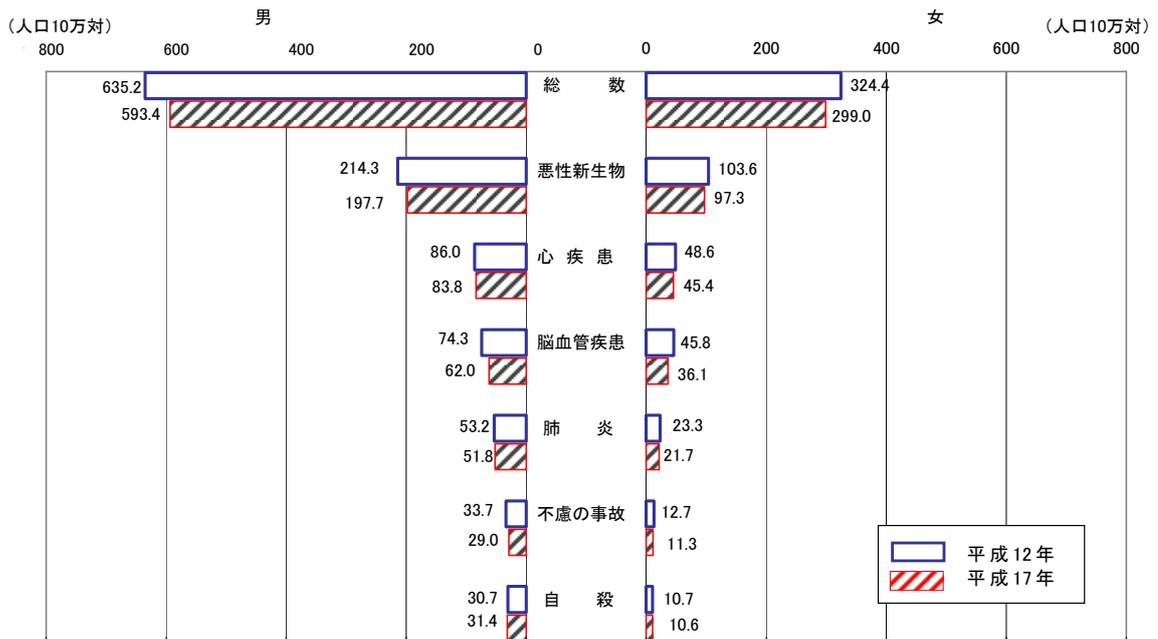
図4 主要死因別死亡率の年次推移 -昭和 30～平成 18 年-



注：平成6.7年の心疾患の低下は、死亡診断書の改正の影響によるものと考えられる。

年齢調整死亡率を男女別にみると、主要死因のほとんどで、女に比べ男は約2倍と高い数値となっている。平成12年と17年を比較すると、男女とも主要死因のほとんどで低くなっている。（図5）

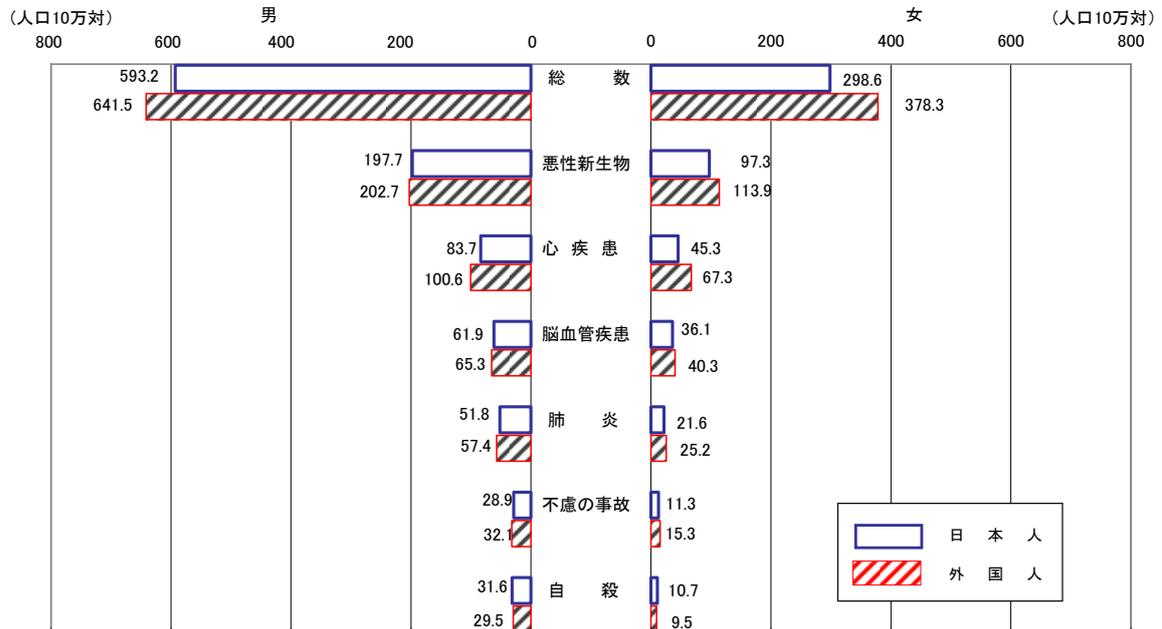
図5 主要死因別年齢調整死亡率の年次比較 -平成 12, 17年-



注：年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。

平成 17 年の日本人と外国人の年齢調整死亡率を比較すると、男女ともに総数をはじめ、自殺以外の主要死因で外国人が高くなっている（図 6）。

図 6 主要死因別年齢調整死亡率の国籍(日本・外国)別にみた比較 —平成 17 年—

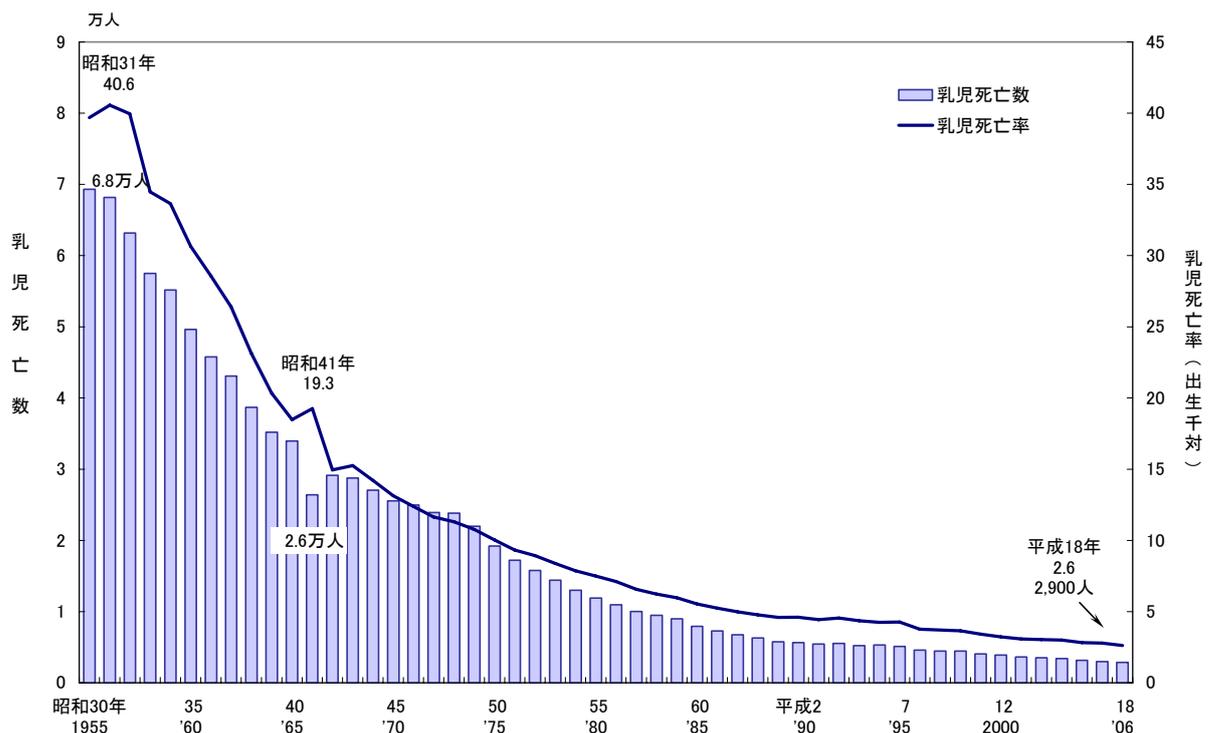


注：年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。

### (3) 乳児死亡

年次推移をみると、乳児死亡数及び乳児死亡率ともに、昭和 40 年代半ばまでは、急激な改善があった。最近はややかな改善傾向となっている。（図 7）

図 7 乳児死亡数及び乳児死亡率の年次推移 —昭和 30～平成 18 年—

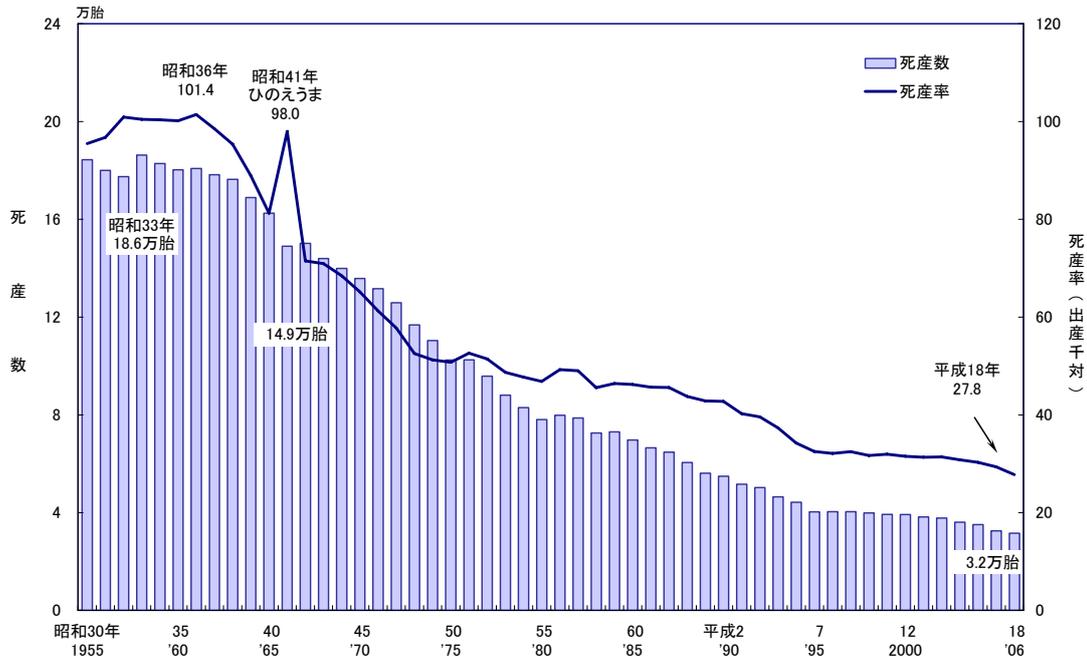


#### (4) 死産

年次推移をみると、死産数は、昭和33年をピークに下降し、最近は3万胎台で推移している。

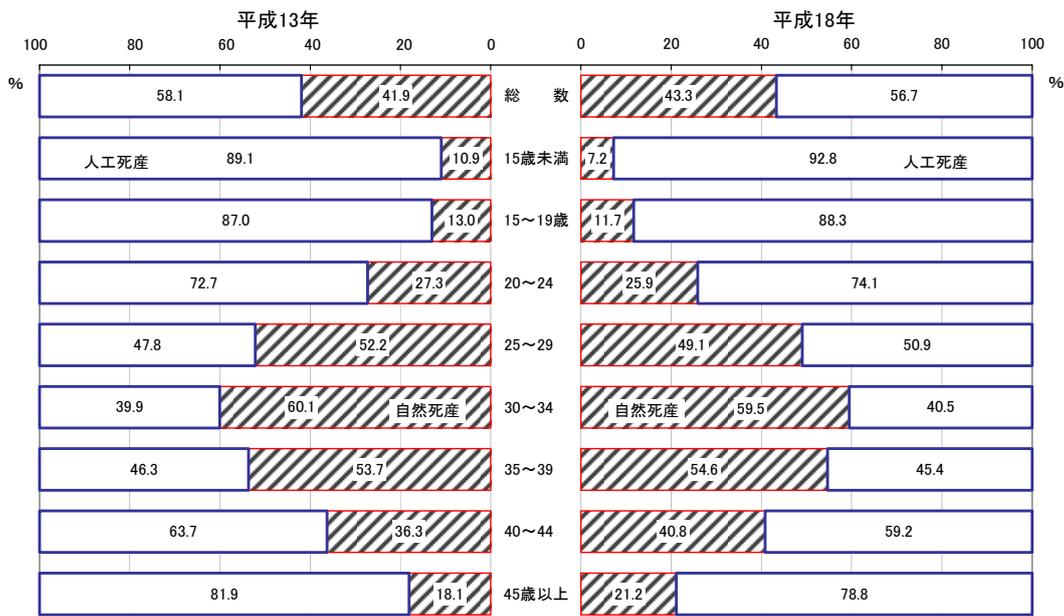
死産率は、昭和41年の出産数減少による特殊な変動があるものの、昭和36年以降は、低下傾向である。(図8)

図8 死産数及び死産率の年次推移 - 昭和30～平成18年 -



自然-人工別死産数の構成割合を母の年齢階級別にみると、平成13年と比べ18年は、35歳以上の年齢階級で人工死産の割合が減っている(図9)。

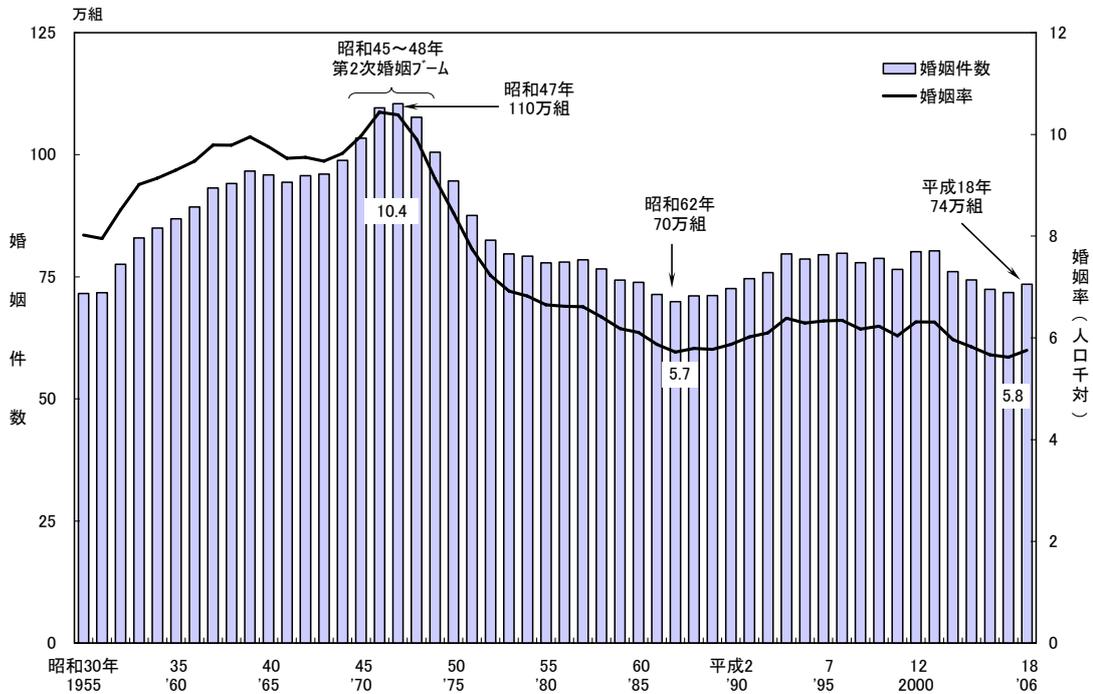
図9 自然-人工別死産数の構成割合の年次比較 - 平成13、18年 -



(5) 婚 姻

年次推移をみると、婚姻件数及び婚姻率は、昭和45～48年の「第2次婚姻ブーム」期以降急激に減少し、昭和62年を底にその後上昇した。平成14年以降は低下していたが、平成18年には婚姻件数が74万組、婚姻率は5.8と前年を上回った。(図10)

図10 婚姻件数及び婚姻率の年次推移 -昭和30～平成18年-



夫妻の国籍の組合せを妻の国籍別にみると、米国、ブラジル及びペルー以外は夫日本人の割合が多い(表6)。

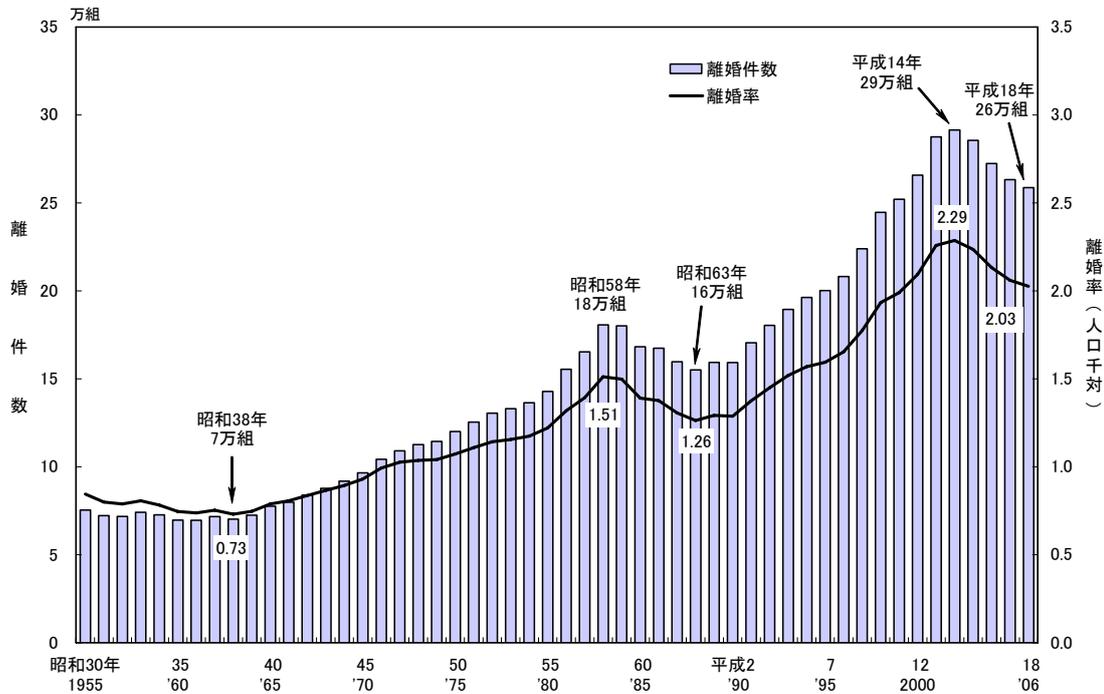
表6 夫妻の国籍別にみた婚姻件数及び構成割合 -平成18年-

妻の国籍	夫の国籍											
	総数	日本	外 国									
			総数	韓国・朝鮮	中国	フィリピン	タイ	米国	英国	ブラジル	ペルー	その他の外国
婚姻件数(組)												
総 数	735 132	722 263	12 869	3 320	1 507	230	118	1 999	428	1 393	398	3 476
日 本	694 978	686 270	8 708	2 335	1 084	195	54	1 474	386	292	115	2 773
外 国	40 154	35 993	4 161	985	423	35	64	525	42	1 101	283	703
韓国・朝鮮	6 989	6 041	948	845	35	-	-	26	4	2	3	33
中国	12 667	12 131	536	84	363	1	2	23	7	13	-	43
フィリピン	12 436	12 150	286	18	10	26	-	82	-	54	22	74
タイ	1 774	1 676	98	5	3	1	60	3	-	11	1	14
米国	559	215	344	3	1	1	-	315	4	3	-	17
英国	97	79	18	-	-	-	-	3	9	-	-	6
ブラジル	1 311	285	1 026	-	2	3	-	15	1	902	39	64
ペルー	392	117	275	-	-	-	1	6	2	59	177	30
その他の外国	3 929	3 299	630	30	9	3	1	52	15	57	41	422
妻の国籍別にみた夫の国籍の構成割合 (%)												
総 数	100.0	98.2	1.8	0.5	0.2	0.0	0.0	0.3	0.1	0.2	0.1	0.5
日 本	100.0	98.7	1.3	0.3	0.2	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.4
外 国	100.0	89.6	10.4	2.5	1.1	0.1	0.2	1.3	0.1	2.7	0.7	1.8
韓国・朝鮮	100.0	86.4	13.6	12.1	0.5	-	-	0.4	0.1	0.0	0.0	0.5
中国	100.0	95.8	4.2	0.7	2.9	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	-	0.3
フィリピン	100.0	97.7	2.3	0.1	0.1	0.2	-	0.7	-	0.4	0.2	0.6
タイ	100.0	94.5	5.5	0.3	0.2	0.1	3.4	0.2	-	0.6	0.1	0.8
米国	100.0	38.5	61.5	0.5	0.2	0.2	-	56.4	0.7	0.5	-	3.0
英国	100.0	81.4	18.6	-	-	-	-	3.1	9.3	-	-	6.2
ブラジル	100.0	21.7	78.3	-	0.2	0.2	-	1.1	0.1	68.8	3.0	4.9
ペルー	100.0	29.8	70.2	-	-	-	0.3	1.5	0.5	15.1	45.2	7.7
その他の外国	100.0	84.0	16.0	0.8	0.2	0.1	0.0	1.3	0.4	1.5	1.0	10.7

(6) 離 婚

年次推移をみると、離婚件数及び離婚率は、昭和30年代は7万組前後、0.7～0.8で推移していたが、徐々に増加し、昭和58年には18万組、1.51まで増加した。その後減少し、昭和63年から再び増加していたが、近年では、減少している。平成18年は26万組、2.03となっている。(図11)

図11 離婚件数及び離婚率の年次推移 -昭和30～平成18年-



夫妻の国籍の組合せを妻の国籍別にみると、ペルー以外は夫日本人の割合が特に多い(表7)。

表7 夫妻の国籍別にみた離婚件数及び構成割合 -平成18年-

妻の国籍	夫の国籍											
	総数	日本	外 国									
総数			韓国・朝鮮	中国	フィリピン	タイ	米国	英国	ブラジル	ペルー	その他の外国	
離婚件数(組)												
総 数	258 778	254 086	4 692	1 390	1 027	112	44	407	84	150	113	1 365
日 本	243 762	240 373	3 389	927	499	105	39	393	84	98	73	1 171
外 国	15 016	13 713	1 303	463	528	7	5	14	-	52	40	194
韓国・朝鮮	3 154	2 718	436	418	4	-	-	3	-	1	-	10
中国	5 280	4 728	552	21	521	1	-	2	-	2	3	2
フィリピン	4 100	4 065	35	11	1	5	1	4	-	6	3	4
タイ	885	867	18	3	-	-	2	1	-	7	-	5
米国	65	60	5	-	-	-	1	1	-	1	-	2
英国	27	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ブラジル	119	90	29	-	-	-	-	1	-	19	2	7
ペルー	100	59	41	-	-	-	-	-	-	11	22	8
その他の外国	1 286	1 099	187	10	2	1	1	2	-	5	10	156
妻の国籍別にみた夫の国籍の構成割合 (%)												
総 数	100.0	98.2	1.8	0.5	0.4	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.5
日 本	100.0	98.6	1.4	0.4	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.5
外 国	100.0	91.3	8.7	3.1	3.5	0.0	0.0	0.1	-	0.3	0.3	1.3
韓国・朝鮮	100.0	86.2	13.8	13.3	0.1	-	-	0.1	-	0.0	-	0.3
中国	100.0	89.5	10.5	0.4	9.9	0.0	-	0.0	-	0.0	0.1	0.0
フィリピン	100.0	99.1	0.9	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	-	0.1	0.1	0.1
タイ	100.0	98.0	2.0	0.3	-	-	0.2	0.1	-	0.8	-	0.6
米国	100.0	92.3	7.7	-	-	-	1.5	1.5	-	1.5	-	3.1
英国	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ブラジル	100.0	75.6	24.4	-	-	-	-	0.8	-	16.0	1.7	5.9
ペルー	100.0	59.0	41.0	-	-	-	-	-	-	11.0	22.0	8.0
その他の外国	100.0	85.5	14.5	0.8	0.2	0.1	0.1	0.2	-	0.4	0.8	12.1

### 3 統計表

第1表 人口動態総覧 (実数), 年次別 —昭和30～平成18年—

年次 <sup>1)</sup>	出生数 <sup>2)</sup>			死亡数			(再掲) 乳児死亡数	
	総数	日本における 日本人	日本における 外国人	総数	日本における 日本人	日本における 外国人	総数	日本における 日本人
1955 昭和30年	1 746 299	1 730 692	15 607	697 398	693 523	3 875	69 289	68 801
56 31	1 680 452	1 665 278	15 174	728 624	724 460	4 164	68 166	67 691
57 32	1 581 087	1 566 713	14 374	756 796	752 445	4 351	63 164	62 678
58 33	1 667 802	1 653 469	14 333	688 329	684 189	4 140	57 487	57 052
59 34	1 639 721	1 626 088	13 633	694 323	689 959	4 364	55 176	54 768
1960 35	1 619 175	1 606 041	13 134	710 737	706 599	4 138	49 637	49 293
61 36	1 602 181	1 589 372	12 809	699 488	695 644	3 844	45 771	45 465
62 37	1 631 417	1 618 616	12 801	714 059	710 265	3 794	43 090	42 797
63 38	1 672 531	1 659 521	13 010	674 440	670 770	3 670	38 683	38 442
64 39	1 730 439	1 716 761	13 678	676 787	673 067	3 720	35 199	34 967
65 40	1 837 476	1 823 697	13 779	704 100	700 438	3 662	33 958	33 742
66 41	1 371 649	1 360 974	10 675	674 139	670 342	3 797	26 418	26 217
67 42	1 949 846	1 935 647	14 199	678 782	675 006	3 776	29 153	28 928
68 43	1 884 511	1 871 839	12 672	689 968	686 555	3 413	28 760	28 600
69 44	1 903 149	1 889 815	13 334	697 298	693 787	3 511	27 046	26 874
1970 45	1 947 944	1 934 239	13 705	716 643	712 962	3 681	25 574	25 412
71 46	2 015 251	2 000 973	14 278	688 026	684 521	3 505	24 956	24 805
72 47	2 053 269	2 038 682	14 587	687 332	683 751	3 581	23 921	23 773
73 48	2 106 523	2 091 983	14 540	712 993	709 416	3 577	23 837	23 683
74 49	2 043 810	2 029 989	13 821	714 165	710 510	3 655	22 012	21 888
75 50	1 914 707	1 901 440	13 267	705 874	702 275	3 599	19 214	19 103
76 51	1 845 374	1 832 617	12 757	706 907	703 270	3 637	17 214	17 105
77 52	1 767 267	1 755 100	12 167	693 703	690 074	3 629	15 778	15 666
78 53	1 720 394	1 708 643	11 751	699 626	695 821	3 805	14 426	14 327
79 54	1 654 094	1 642 580	11 514	693 565	689 664	3 901	13 019	12 923
1980 55	1 588 632	1 576 889	11 743	726 632	722 801	3 831	11 918	11 841
81 56	1 540 666	1 529 455	11 211	724 200	720 262	3 938	10 981	10 891
82 57	1 526 912	1 515 392	11 520	715 916	711 883	4 033	10 047	9 969
83 58	1 520 338	1 508 687	11 651	744 056	740 038	4 018	9 488	9 406
84 59	1 501 569	1 489 780	11 789	744 312	740 247	4 065	8 985	8 920
85 60	1 437 375	1 431 577	5 798	756 440	752 283	4 157	7 959	7 899
86 61	1 388 878	1 382 946	5 932	754 767	750 620	4 147	7 289	7 251
87 62	1 354 232	1 346 658	7 574	755 286	751 172	4 114	6 750	6 711
88 63	1 321 619	1 314 006	7 613	797 472	793 014	4 458	6 317	6 265
89 平成元	1 253 981	1 246 802	7 179	793 014	788 594	4 420	5 763	5 724
1990 2	1 229 044	1 221 585	7 459	824 866	820 305	4 561	5 662	5 616
91 3	1 231 382	1 223 245	8 137	834 625	829 797	4 828	5 465	5 418
92 4	1 218 265	1 208 989	9 276	861 865	856 643	5 222	5 538	5 477
93 5	1 197 900	1 188 282	9 618	883 706	878 532	5 174	5 226	5 169
94 6	1 248 850	1 238 328	10 522	881 154	875 933	5 221	5 312	5 261
95 7	1 197 427	1 187 064	10 363	927 709	922 139	5 570	5 115	5 054
96 8	1 217 925	1 206 555	11 370	901 567	896 211	5 356	4 604	4 546
97 9	1 203 888	1 191 665	12 223	918 916	913 402	5 514	4 478	4 403
98 10	1 215 754	1 203 147	12 607	942 059	936 484	5 575	4 456	4 380
99 11	1 189 774	1 177 669	12 105	987 701	982 031	5 670	4 069	4 010
2000 12	1 202 761	1 190 547	12 214	967 195	961 653	5 542	3 889	3 830
01 13	1 182 499	1 170 662	11 837	976 008	970 331	5 677	3 649	3 599
02 14	1 165 466	1 153 855	11 611	988 086	982 379	5 707	3 544	3 497
03 15	1 134 767	1 123 610	11 157	1 020 723	1 014 951	5 772	3 412	3 364
04 16	1 122 344	1 110 721	11 623	1 034 353	1 028 602	5 751	3 171	3 122
05 17	1 073 915	1 062 530	11 385	1 089 843	1 083 796	6 047	3 003	2 958
06 18	1 104 862	1 092 674	12 188	1 090 419	1 084 450	5 969	2 898	2 864

注：1) 昭和47年までは沖縄県を含まない。

2) 母が日本人で父が外国人の出生子は、昭和59年までは外国人であったが、昭和60年の国籍法の改正により日本人となった。

3) 平成6年以前は母の国籍であったが、それ以降は父母のうちどちらかが日本人であれば日本人、どちらも外国人ならば外国人となった。

(1歳未満)	死産数 <sup>3)</sup>			婚姻件数			離婚件数			
	日本における 外国人	総数	日本における 日本人	日本における 外国人	総数	日本における 日本人	日本における 外国人	総数	日本における 日本人	日本における 外国人
	488	184 381	183 265	1 116	716 028	714 861	1 167	75 427	75 267	160
	475	180 028	179 007	1 021	717 642	715 934	1 708	72 248	72 040	208
	486	177 414	176 353	1 061	775 486	773 362	2 124	71 828	71 651	177
	435	186 219	185 148	1 071	829 328	826 902	2 426	74 215	74 004	211
	408	182 862	181 893	969	849 895	847 135	2 760	72 706	72 455	251
	344	180 245	179 281	964	868 744	866 115	2 629	69 693	69 410	283
	306	180 784	179 895	889	893 008	890 158	2 850	69 598	69 323	275
	293	178 276	177 363	913	931 854	928 341	3 513	71 674	71 394	280
	241	176 284	175 424	860	940 978	937 516	3 462	70 267	69 996	271
	232	168 900	168 046	854	966 846	963 130	3 716	72 614	72 306	308
	216	162 450	161 617	833	958 902	954 852	4 050	77 557	77 195	362
	201	149 000	148 248	752	943 849	940 120	3 729	79 850	79 432	418
	225	150 167	149 389	778	957 190	953 096	4 094	83 926	83 478	448
	160	143 937	143 259	678	960 546	956 312	4 234	87 807	87 327	480
	172	139 873	139 211	662	988 267	984 142	4 125	91 807	91 280	527
	162	135 794	135 095	699	1 033 952	1 029 405	4 547	96 526	95 937	589
	151	131 562	130 920	642	1 095 852	1 091 229	4 623	104 253	103 595	658
	148	125 875	125 154	721	1 104 511	1 099 984	4 527	109 132	108 382	750
	154	116 800	116 171	629	1 076 527	1 071 923	4 604	112 623	111 877	746
	124	110 379	109 738	641	1 005 161	1 000 455	4 706	114 514	113 622	892
	111	102 423	101 862	561	945 976	941 628	4 348	120 023	119 135	888
	109	102 507	101 930	577	875 570	871 543	4 027	125 410	124 512	898
	112	95 842	95 247	595	825 002	821 029	3 973	130 445	129 485	960
	99	88 029	87 463	566	796 903	793 257	3 646	133 111	132 146	965
	96	82 927	82 311	616	792 301	788 505	3 796	136 338	135 250	1 088
	77	78 062	77 446	616	778 624	774 702	3 922	142 833	141 689	1 144
	90	79 799	79 222	577	780 430	776 531	3 899	155 417	154 221	1 196
	78	78 729	78 107	622	784 854	781 252	3 602	165 402	163 980	1 422
	82	72 565	71 941	624	766 062	762 552	3 510	180 638	179 150	1 488
	65	73 036	72 361	675	743 308	739 991	3 317	180 179	178 746	1 433
	60	69 661	69 009	652	739 002	735 850	3 152	168 212	166 640	1 572
	38	66 462	65 678	784	714 168	710 962	3 206	167 455	166 054	1 401
	39	64 692	63 834	858	699 163	696 173	2 990	159 667	158 227	1 440
	52	60 467	59 636	831	710 924	707 716	3 208	155 058	153 600	1 458
	39	56 114	55 204	910	711 783	708 316	3 467	159 351	157 811	1 540
	46	54 885	53 892	993	725 727	722 138	3 589	159 194	157 608	1 586
	47	51 626	50 510	1 116	746 532	742 264	4 268	170 527	168 969	1 558
	61	50 206	48 896	1 310	758 728	754 441	4 287	180 356	179 191	1 165
	57	46 433	45 090	1 343	796 726	792 658	4 068	189 473	188 297	1 176
	51	44 224	42 962	1 262	786 420	782 738	3 682	196 280	195 106	1 174
	61	40 252	39 403	849	795 323	791 888	3 435	200 168	199 016	1 152
	58	40 370	39 536	834	798 394	795 080	3 314	208 188	206 955	1 233
	75	40 384	39 546	838	778 950	775 651	3 299	223 867	222 635	1 232
	76	39 803	38 988	815	787 921	784 595	3 326	244 601	243 183	1 418
	59	39 252	38 452	800	765 268	762 028	3 240	252 035	250 529	1 506
	59	39 153	38 393	760	801 466	798 138	3 328	265 752	264 246	1 506
	50	38 235	37 467	768	803 287	799 999	3 288	287 483	285 911	1 572
	47	37 766	36 978	788	760 503	757 331	3 172	291 476	289 836	1 640
	48	36 072	35 330	742	743 714	740 191	3 523	285 529	283 854	1 675
	49	35 076	34 365	711	724 139	720 417	3 722	272 441	270 804	1 637
	45	32 505	31 818	687	718 102	714 265	3 837	263 163	261 917	1 246
	34	31 551	30 911	640	735 132	730 971	4 161	258 778	257 475	1 303

第2表 人口動態総覧（率），年次別 —昭和30～平成18年—

年次 <sup>1)</sup>	出生率 (人口千対)	死亡率 (人口千対)	乳児死亡率 (出生千対)	死産率 <sup>2)</sup> (出産千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	総人口	
1955*	昭和30年	19.6	7.8	39.7	95.5	8.0	0.84	89 275 529
56	31	18.6	8.1	40.6	96.8	8.0	0.80	90 259 000
57	32	17.4	8.3	39.9	100.9	8.5	0.79	91 088 000
58	33	18.1	7.5	34.5	100.4	9.0	0.81	92 010 000
59	34	17.6	7.5	33.6	100.3	9.1	0.78	92 971 000
1960*	35	17.3	7.6	30.7	100.2	9.3	0.75	93 418 501
61	36	17.0	7.4	28.6	101.4	9.5	0.74	94 285 000
62	37	17.1	7.5	26.4	98.5	9.8	0.75	95 156 000
63	38	17.4	7.0	23.1	95.3	9.8	0.73	96 156 000
64	39	17.8	7.0	20.3	88.9	9.9	0.75	97 186 000
65*	40	18.7	7.2	18.5	81.2	9.8	0.79	98 274 961
66	41	13.8	6.8	19.3	98.0	9.5	0.81	99 056 000
67	42	19.5	6.8	15.0	71.5	9.5	0.84	100 243 000
68	43	18.6	6.8	15.3	71.0	9.5	0.87	101 408 000
69	44	18.5	6.8	14.2	68.5	9.6	0.89	102 648 000
1970*	45	18.8	6.9	13.1	65.2	10.0	0.93	103 720 060
71	46	19.2	6.6	12.4	61.3	10.4	0.99	105 006 000
72	47	19.3	6.5	11.7	57.8	10.4	1.03	106 363 000
73	48	19.4	6.6	11.3	52.5	9.9	1.04	108 710 000
74	49	18.6	6.5	10.8	51.2	9.1	1.04	110 049 000
75*	50	17.1	6.3	10.0	50.8	8.5	1.07	111 939 643
76	51	16.3	6.3	9.3	52.6	7.7	1.11	113 089 000
77	52	15.5	6.1	8.9	51.4	7.2	1.14	114 154 000
78	53	14.9	6.1	8.4	48.7	6.9	1.16	115 174 000
79	54	14.2	6.0	7.9	47.7	6.8	1.17	116 133 000
1980*	55	13.6	6.2	7.5	46.8	6.7	1.22	117 060 396
81	56	13.1	6.1	7.1	49.2	6.6	1.32	117 884 000
82	57	12.9	6.0	6.6	49.0	6.6	1.39	118 693 000
83	58	12.7	6.2	6.2	45.6	6.4	1.51	119 483 000
84	59	12.5	6.2	6.0	46.4	6.2	1.50	120 235 000
85*	60	11.9	6.2	5.5	46.2	6.1	1.39	121 048 923
86	61	11.4	6.2	5.2	45.7	5.9	1.38	121 672 000
87	62	11.1	6.2	5.0	45.6	5.7	1.31	122 264 000
88	63	10.8	6.5	4.8	43.8	5.8	1.26	122 783 000
89	平成元	10.2	6.4	4.6	42.8	5.8	1.29	123 255 000
1990*	2	9.9	6.7	4.6	42.7	5.9	1.29	123 611 167
91	3	9.9	6.7	4.4	40.2	6.0	1.37	124 043 000
92	4	9.8	6.9	4.5	39.6	6.1	1.45	124 452 000
93	5	9.6	7.1	4.4	37.3	6.4	1.52	124 764 000
94	6	10.0	7.0	4.3	34.2	6.3	1.57	125 034 000
95*	7	9.5	7.4	4.3	32.5	6.3	1.59	125 570 246
96	8	9.7	7.2	3.8	32.1	6.3	1.65	125 864 000
97	9	9.5	7.3	3.7	32.5	6.2	1.77	126 166 000
98	10	9.6	7.4	3.7	31.7	6.2	1.93	126 486 000
99	11	9.4	7.8	3.4	31.9	6.0	1.99	126 686 000
2000*	12	9.5	7.6	3.2	31.5	6.3	2.09	126 925 843
01	13	9.3	7.7	3.1	31.3	6.3	2.26	127 291 000
02	14	9.1	7.8	3.0	31.4	6.0	2.29	127 435 000
03	15	8.9	8.0	3.0	30.8	5.8	2.24	127 619 000
04	16	8.8	8.1	2.8	30.3	5.7	2.13	127 687 000
05*	17	8.4	8.5	2.8	29.4	5.6	2.06	127 767 994
06	18	8.6	8.5	2.6	27.8	5.8	2.03	127 770 000

注：1) 昭和47年までは沖縄県を含まない。

2) 死産率は死産数を出産数（出生数+死産数）で除している。

資料：総人口については、\*印は総務省統計局「国勢調査」、その他は「各年10月1日現在推計人口」による。

第3表 人口動態総覧，都道府県（16大都市再掲）別 —平成18年—

都道府県 <sup>1)</sup>	出 生		死 亡		婚 姻		総人口
	出生数	出生率 (人口千対)	死亡数	死亡率 (人口千対)	婚姻件数	婚姻率 (人口千対)	
全 国	1 104 862	8.6	1 090 419	8.5	735 132	5.8	127 770 000
北海道	42 273	7.5	50 287	9.0	30 233	5.4	5 601 000
青森	10 573	7.4	14 750	10.4	6 708	4.7	1 423 000
岩手	10 573	7.7	14 569	10.6	6 462	4.7	1 375 000
宮城	19 784	8.4	19 834	8.4	13 053	5.5	2 355 000
秋田	7 729	6.8	13 567	12.0	4 786	4.2	1 134 000
山形	9 528	7.9	13 243	11.0	5 665	4.7	1 208 000
福島	17 576	8.5	20 552	9.9	10 523	5.1	2 080 000
茨城	25 436	8.6	26 134	8.8	16 109	5.4	2 972 000
栃木	17 886	8.9	17 980	8.9	11 395	5.7	2 015 000
群馬	17 422	8.6	18 130	9.0	11 022	5.5	2 021 000
埼玉	61 867	8.7	48 749	6.9	41 104	5.8	7 071 000
千葉	52 366	8.6	44 923	7.4	36 547	6.0	6 074 000
東京都	103 548	8.2	94 357	7.5	90 030	7.1	12 659 000
神奈川県	80 130	9.1	59 280	6.7	57 501	6.5	8 830 000
新潟	19 049	7.9	23 968	9.9	11 446	4.7	2 418 000
富山	9 068	8.2	10 982	9.9	5 366	4.8	1 110 000
石川	10 270	8.8	10 316	8.8	6 273	5.4	1 172 000
福井	7 377	9.0	7 769	9.5	4 246	5.2	819 000
山梨	7 224	8.2	8 403	9.5	4 637	5.3	880 000
長野	19 108	8.7	21 168	9.7	11 841	5.4	2 189 000
岐阜	18 453	8.8	18 735	8.9	10 882	5.2	2 105 000
静岡県	33 681	8.9	32 102	8.5	21 922	5.8	3 797 000
愛知県	71 670	9.8	52 765	7.2	46 886	6.4	7 308 000
三重	16 264	8.7	17 228	9.2	10 031	5.4	1 873 000
滋賀	13 680	9.8	10 572	7.6	7 765	5.6	1 389 000
京都	22 321	8.4	22 760	8.6	14 556	5.5	2 643 000
大阪府	78 520	8.9	70 306	8.0	53 505	6.1	8 815 000
兵庫県	49 264	8.8	47 097	8.4	31 216	5.6	5 590 000
奈良	11 517	8.1	11 727	8.3	7 011	5.0	1 416 000
和歌山	7 942	7.7	11 069	10.8	5 006	4.9	1 028 000
鳥取	5 205	8.6	6 339	10.5	2 986	4.9	604 000
島根	6 021	8.2	8 474	11.5	3 309	4.5	737 000
岡山	17 361	8.9	18 378	9.4	10 312	5.3	1 955 000
広島	25 549	8.9	25 840	9.0	16 252	5.7	2 875 000
山口	11 789	7.9	16 535	11.1	7 246	4.9	1 483 000
徳島	6 270	7.8	8 727	10.8	3 651	4.5	805 000
香川	8 709	8.6	10 256	10.2	5 295	5.2	1 009 000
愛媛	11 779	8.1	15 355	10.5	7 468	5.1	1 460 000
高知	6 032	7.6	8 939	11.3	3 613	4.6	789 000
福岡	45 516	9.0	43 444	8.6	30 044	5.9	5 054 000
佐賀	7 669	8.9	8 457	9.8	4 271	4.9	863 000
長崎	12 512	8.5	14 976	10.2	7 026	4.8	1 466 000
熊本	16 227	8.8	18 101	9.9	9 314	5.1	1 836 000
大分	10 188	8.4	12 118	10.0	6 208	5.1	1 206 000
宮崎	10 103	8.8	11 150	9.7	6 212	5.4	1 148 000
鹿児島	15 102	8.7	18 834	10.8	9 120	5.2	1 743 000
沖縄	16 544	12.1	9 148	6.7	9 078	6.6	1 368 000
外国	187	.	293	.	.	.	.
不詳	.	.	1 733	.	.	.	.
16大都市（再掲）							
東京都区部	69 297	8.1	65 744	7.7	66 084	7.7	8 568 000
札幌市	14 778	7.8	13 292	7.0	11 657	6.2	1 889 000
仙台市	9 425	9.2	6 516	6.3	6 688	6.5	1 027 000
さいたま市	10 961	9.3	7 582	6.4	7 369	6.2	1 183 000
千葉市	8 137	8.7	5 944	6.4	5 586	6.0	930 000
横浜市	32 945	9.1	23 641	6.6	23 161	6.4	3 602 000
川崎市	13 802	10.3	8 097	6.0	10 933	8.1	1 342 000
静岡市	5 807	8.2	6 090	8.6	3 980	5.6	712 000
名古屋市	20 153	9.1	17 516	7.9	15 024	6.8	2 223 000
京都市	12 015	8.2	12 658	8.6	8 678	5.9	1 473 000
大阪市	23 439	8.9	24 556	9.3	18 562	7.0	2 635 000
堺市 <sup>2)</sup>	7 859	9.4	6 498	7.8	4 788	5.8	832 000
神戸市	12 948	8.5	12 730	8.3	8 586	5.6	1 529 000
広島市	11 249	9.7	8 177	7.1	7 428	6.4	1 158 000
北九州市	8 513	8.6	9 641	9.7	5 578	5.6	991 000
福岡市	13 341	9.4	8 959	6.3	9 876	7.0	1 414 000

注：1) 都道府県別の表章は出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、婚姻は夫の住所による。

2) 堺市は平成18年4月から政令指定都市となったが、1月からの数値を計上している。

資料：総人口については、都道府県は総務省統計局「平成18年10月1日現在推計人口」、16大都市は各指定都市及び東京都が推計した平成18年10月1日現在の人口である。

第4表 死亡数及び死亡率，年次・主要死因別 —昭和30～平成18年—

年次 <sup>1)</sup>	死亡数							死亡率(人口10万対)						
	総数	悪性 新生物	心疾患 (高血圧性を 除く)	脳血管 疾患	肺炎	不慮の 事故	自殺	総数	悪性 新生物	心疾患 (高血圧性を 除く)	脳血管 疾患	肺炎	不慮の 事故	自殺
1955 昭和30年	697 398	78 105	54 573	121 895	34 512	33 777	22 718	781.2	87.5	61.1	136.5	38.7	37.8	25.4
56 31	728 624	82 342	59 784	134 390	35 121	33 758	22 334	807.3	91.2	66.2	148.9	38.9	37.4	24.7
57 32	756 796	83 618	66 853	138 659	44 069	35 051	22 387	830.8	91.8	73.4	152.2	48.4	38.5	24.6
58 33	688 329	88 361	59 854	137 258	35 490	36 351	23 916	748.1	96.0	65.1	149.2	38.6	39.5	26.0
59 34	694 323	91 881	63 230	143 402	34 463	42 321	21 325	746.8	98.8	68.0	154.2	37.1	45.5	22.9
1960 35	710 737	94 322	68 681	150 709	37 762	39 561	20 354	760.8	101.0	73.5	161.3	40.4	42.3	21.8
61 36	699 488	97 008	68 280	156 532	32 025	42 180	18 639	741.9	102.9	72.4	166.0	34.0	44.7	19.8
62 37	714 059	98 818	72 760	161 790	35 007	38 885	16 900	750.2	103.8	76.4	170.0	36.8	40.9	17.8
63 38	674 440	102 026	67 915	165 447	26 227	40 201	15 644	701.4	106.1	70.6	172.1	27.3	41.8	16.3
64 39	676 787	104 951	68 606	167 471	25 676	40 936	14 860	696.4	108.0	70.6	172.3	26.4	42.1	15.3
65 40	704 100	107 160	75 973	173 390	29 984	40 646	14 598	716.5	109.0	77.3	176.4	30.5	41.4	14.9
66 41	674 139	110 464	71 475	172 799	22 769	43 164	15 203	680.6	111.5	72.2	174.4	23.0	43.6	15.3
67 42	678 782	113 266	75 777	173 081	23 589	42 246	14 268	677.1	113.0	75.6	172.7	23.5	42.1	14.2
68 43	689 968	115 949	81 126	175 354	25 263	40 854	14 709	680.4	114.3	80.0	172.9	24.9	40.3	14.5
69 44	697 298	119 218	83 663	178 511	25 508	43 454	14 965	679.3	116.1	81.5	173.9	24.8	42.3	14.6
1970 45	716 643	120 705	89 759	181 919	28 044	44 224	15 853	690.9	116.4	86.5	175.4	27.0	42.6	15.3
71 46	688 026	123 512	85 883	177 539	23 186	42 851	16 382	655.2	117.6	81.8	169.1	22.1	40.8	15.6
72 47	687 332	128 023	86 239	176 854	23 301	42 842	18 153	646.2	120.4	81.1	166.3	21.9	40.3	17.1
73 48	712 993	131 634	94 687	180 984	27 085	40 635	19 025	655.9	121.1	87.1	166.5	24.9	37.4	17.5
74 49	714 165	134 518	98 681	178 979	28 669	36 406	19 283	649.0	122.2	89.7	162.6	26.1	33.1	17.5
75 50	705 874	137 191	99 649	174 995	30 543	34 005	20 147	630.6	122.6	89.0	156.3	27.3	30.4	18.0
76 51	706 907	141 715	104 091	174 386	30 023	31 782	19 966	625.1	125.3	92.0	154.2	26.5	28.1	17.7
77 52	693 703	146 630	104 026	170 673	26 564	30 583	20 447	607.7	128.4	91.1	149.5	23.3	26.8	17.9
78 53	699 626	151 248	107 278	168 145	28 367	30 274	20 380	607.5	131.3	93.1	146.0	24.6	26.3	17.7
79 54	693 565	157 600	112 462	159 627	27 453	29 509	21 015	597.2	135.7	96.8	137.5	23.6	25.4	18.1
1980 55	726 632	162 750	124 072	162 952	33 193	29 452	20 726	620.7	139.0	106.0	139.2	28.4	25.2	17.7
81 56	724 200	167 395	126 612	158 040	33 725	29 315	20 265	614.3	142.0	107.4	134.1	28.6	24.9	17.2
82 57	715 916	171 213	126 520	148 155	35 497	29 449	20 832	603.2	144.2	106.6	124.8	29.9	24.8	17.6
83 58	744 056	177 264	132 853	146 473	40 427	29 903	25 174	622.7	148.4	111.2	122.6	33.8	25.0	21.1
84 59	744 312	183 349	136 818	140 713	39 065	29 577	24 540	619.0	152.5	113.8	117.0	32.5	24.6	20.4
85 60	756 440	188 868	141 779	135 573	45 250	29 841	23 579	624.9	156.0	117.1	112.0	37.4	24.7	19.5
86 61	754 767	192 859	143 249	129 824	47 484	28 808	25 883	620.3	158.5	117.7	106.7	39.0	23.7	21.3
87 62	755 286	200 750	144 602	124 156	49 266	28 480	23 999	617.8	164.2	118.3	101.5	40.3	23.3	19.6
88 63	797 472	206 768	158 696	129 281	57 331	30 395	22 998	649.5	168.4	129.2	105.3	46.7	24.8	18.7
89 平成元	793 014	213 913	157 626	121 192	59 230	31 308	21 320	643.4	173.6	127.9	98.3	48.1	25.4	17.3
1990 2	824 866	218 709	166 331	122 468	68 487	32 373	20 265	667.3	176.9	134.6	99.1	55.4	26.2	16.4
91 3	834 625	225 060	169 791	119 005	70 387	33 432	20 098	672.9	181.4	136.9	95.9	56.7	27.0	16.2
92 4	861 865	233 371	176 511	118 640	74 636	34 999	21 089	692.5	187.5	141.8	95.3	60.0	28.1	16.9
93 5	883 706	237 138	181 226	119 393	81 458	35 081	20 734	708.3	190.1	145.3	95.7	65.3	28.1	16.6
94 6	881 154	245 134	160 477	120 805	83 769	36 507	21 107	704.7	196.1	128.3	96.6	67.0	29.2	16.9
95 7	927 709	264 581	140 008	147 267	79 973	45 841	21 631	738.8	210.7	111.5	117.3	63.7	36.5	17.2
96 8	901 567	272 816	139 023	141 113	71 301	39 515	22 360	716.3	216.8	110.5	112.1	56.6	31.4	17.8
97 9	918 916	277 056	140 945	139 427	79 250	39 223	23 713	728.3	219.6	111.7	110.5	62.8	31.1	18.8
98 10	942 059	285 514	143 944	138 522	80 323	39 239	32 122	744.8	225.7	113.8	109.5	63.5	31.0	25.4
99 11	987 701	292 227	151 904	139 638	94 407	40 453	31 715	779.6	230.7	119.9	110.2	74.5	31.9	25.0
2000 12	967 195	297 200	147 569	133 170	87 316	39 811	30 540	762.0	234.2	116.3	104.9	68.8	31.4	24.1
01 13	976 008	302 343	149 157	132 511	85 675	39 856	29 671	766.8	237.5	117.2	104.1	67.3	31.3	23.3
02 14	988 086	306 304	153 395	130 916	87 778	39 004	30 246	775.4	240.4	120.4	102.7	68.9	30.6	23.7
03 15	1 020 723	311 260	160 483	132 762	95 321	39 062	32 414	799.8	243.9	125.8	104.0	74.7	30.6	25.4
04 16	1 034 353	322 122	160 518	129 715	95 921	38 527	30 533	810.1	252.3	125.7	101.6	75.1	30.2	23.9
05 17	1 089 843	327 711	174 123	133 470	107 722	40 201	30 835	853.0	256.5	136.3	104.5	84.3	31.5	24.1
06 18	1 090 419	331 066	173 992	128 921	107 698	38 613	30 238	853.4	259.1	136.2	100.9	84.3	30.2	23.7

注：1) 昭和47年までは沖縄県を含まない。

#### 4 用語の解説

$$\text{出生率 (人口千対)} = \frac{\text{出生数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 1,000$$

$$\text{母の年齢階級別出生率 (女性人口千対)} = \frac{\text{母の年齢階級別出生数}}{\text{10月1日現在当該年齢階級の女性の総人口}} \times 1,000$$

$$\text{死亡率 (人口千対)} = \frac{\text{死亡数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 1,000$$

$$\text{死因別死亡率 (人口10万対)} = \frac{\text{死因別死亡数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 100,000$$

注：心疾患は、高血圧性を除く。

$$\text{死因別年齢調整死亡率 (人口10万対)} = \frac{\left\{ \left[ \begin{array}{l} \text{観察集団の各年齢} \\ \text{階級の死因別死亡率} \end{array} \right] \times \left[ \begin{array}{l} \text{基準人口集団のその} \\ \text{年齢階級の人口} \end{array} \right] \right\} \text{の各年齢階級の総和}}{\text{基準人口集団の総数}}$$

注：計算式中の「観察集団の各年齢階級の死因別死亡率」は100,000倍されたものである。

基準人口 —昭和60年モデル人口—

年齢	基準人口	年齢	基準人口
0～4歳	8 180 000	50～54	7 616 000
5～9	8 338 000	55～59	6 581 000
10～14	8 497 000	60～64	5 546 000
15～19	8 655 000	65～69	4 511 000
20～24	8 814 000	70～74	3 476 000
25～29	8 972 000	75～79	2 441 000
30～34	9 130 000	80～84	1 406 000
35～39	9 289 000	85歳以上	784 000
40～44	9 400 000		
45～49	8 651 000	総数	120 287 000

$$\text{乳児死亡率 (出生千対)} = \frac{\text{乳児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

注：乳児死亡とは、生後1年未満の死亡をいう。

$$\text{死産率 (出産千対)} = \frac{\text{死産数}}{\text{出産(出生+死産)数}} \times 1,000$$

注：死産とは、妊娠満12週（妊娠第4月）以後の死児の出産をいう。

$$\text{婚姻率 (人口千対)} = \frac{\text{婚姻届出件数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率 (人口千対)} = \frac{\text{離婚届出件数}}{\text{10月1日現在総人口}} \times 1,000$$